

いよいよ今年も残り数日となりました。2学期もたくさん本が読めましたか？もうすぐ冬休みですね。冬休みはおうちの人にはきっといそがしくしていると思います。お手伝いをたくさんして、夜はお部屋でゆっくり読書を楽しみましょう。風邪をひかないように気をつけて、新年には元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。



冬休みに読む本の貸し出し日

12/22(月)

ひとり 5冊まで借りられます。



今日のおすすめ本



「クリスマスにくつしたをさげるわけ」

間所ひさこ 教育画劇

クリスマスって何の日？

プレゼントをもらう日ですか？

みなさんはくつしたを用意しますか？

なんでくつしたをさげるんでしょう？

サンタさんって何人いるのかな？



「まどからおくりもの」

五味太郎 偕成社

みなさんは、まくらもとにくつしたを用意しますか？たくさんのお話や映画などで、クリスマスの日にはくつしたを用意して、眠ります。なぜなのでしょう？

「あのね、サンタの国ではね…」

嘉納純子 偕成社

サンタの国の1年間。みんなはどんな1年をすごしているのでしょうか？プレゼントって、いつ決めているのかな…

クリスマス。サンタさんが、みんなの家の窓からおくりものをとどけるみたいですが…



読書感想画は3学期に神流町図書館に展示予定です。

1/14(水) ~ 2/6(金)

「リレーうちどく」

ご協力ありがとうございました。みなさんからの感想を一部紹介させていただきます。



「にじいろのさかな」

マーカス・フィスター(作・絵)講談社

- 😊 にじおがさいしょからやさしくすればよかった。
- 😊 きらきらしててきれいでした。

・他者とわけあい、協力し合う、やさしい心を持った大人になってもらいたいと感じました。
・ところどころつまずいて読んでいましたが、物語を理解しているようでよかったです。

「かいじゅうたちのいるところ」

モーリス・センダック(作) 富山房

- 😊 自分のへやが森のようにするのが、ふしぎでおもしろかったです。

・1 ページずつ交代で読みました。
・インパクトのある絵で少しこわいかなとも思いましたが、最後はとてもほっこりしました。

「100万回生きたねこ」

佐野洋子(作・絵)講談社



- 😊 最後にねこがはじめて泣いたとき、悲しさがつたわかりました。
- 😊 白いねこに会ってから、じまんをしなくなって、はじめて感情をもった気がしました。

・今はまだよく理解できていないと思いますが、成長して大人に近づいたら、また一緒に読んで、感想を聞きたいと思いました。
・悲しさの中に少し、あたたかさもありました。大切な人にめぐりあえてよかったですね。
・みんなに愛されるよりも、本当に愛する相手と一緒にいることが、幸せなんだろうと感じました。子どもとの時間、家族との時間を大切にしていきたいと改めて思いました。



「だいじょうぶ だいじょうぶ」

いとうひろし(作)講談社

- 😊 こわい時もいつもだれかがそばにいてくれて、やさしく声をかけてくれるところに感動しました。
- 😊 さいごはぼくが「だいじょうぶだいじょうぶ」といって、やさしいと思いました。

・おじいさんのおかげでいろいろな経験と成長ができ、恩返しもできるやさしい子になりましたね。
・優しさをもって、これからたくさんの人に「だいじょうぶ」を届けてほしいです。
・祖父母世代から学ぶこともたくさんあるので、交流を大切にしていきたいです。

「りんごかもしれない」

ヨシタケシンスケ(作) ブロンズ新社

- 😊 りんごがいろんなものになって、おもしろかったです。
- 😊 ヨシタケシンスケさんの絵はすごくげいじゅつてきてでした。

・こどもの創造力はむげんですね!
・とてもたのしい本でした。

「二番目の悪者」

林木林(作・絵)小さい書房

- 😊 二番目の悪者は、うわさを広めていた人なのかなと思いました。
- 😊 今はネットで情報が交差する時代なので気をつけたいです。
- 😊 金のライオンのうそをみんながまねして、こわかったです。

・動物の世界の物語ではなく、わたしたちの生活の中にも、このような場面は多くあります。人に伝える言葉は大切にしたいです。
・現代の SNS を思わせる内容でハツとした。特に「金のライオンの他には悪意のある者など誰一人としていなかった」という部分は子どもにしっかりと理解してもらいたい。

今回のリレーうちどくの本のテーマは「先生おすすめの本」でした。

冬休みも、家族みんなで読書はいかがでしょうか。ご協力ありがとうございました。よい冬休みを!

